

様式第3号の2(第12条の2の2関係)

1箇月単位の変形労働時間制に関する協定届

事業の種類	事業の名称	事業の所在地(電話番号)		常時使用する労働者数
〇〇〇〇〇〇	株式会社 〇〇〇〇	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地 (TEL 0999-99-9999)		10人
業務の種類	該 当 労 働 者 数 (満 1 8 歳 未 満 の 者)	変 形 期 間 (起 算 日)	変形期間中の各日及び各週の 労働時間並びに所定休日	協定の有効期限
開発	10人 (人)	1箇月 (毎月1日)	別紙勤務表のとおり	平成22年01月01日から 平成22年12月31日まで
労働時間が最も長い日の労働時間数 (満 1 8 歳 未 満 の 者)	8時間00分 (時間 分)	労働時間が最も長い週の労働時間数 (満 1 8 歳 未 満 の 者)		48時間00分 (時間 分)

協定成立年月日 平成 年 月 日

協定の当事者である労働組合又は労働者の過半数を代表する者の職名
氏名

〇〇〇〇
〇〇一郎 (印)

協定の当事者(労働者の過半数を代表する者の場合)の選出方法 (挙手により選出)

平成 年 月 日

使用者名 〇〇〇〇〇〇〇〇〇
職名氏名 代表取締役 〇〇太郎 (印)

〇〇 労働基準監督署長殿

《記載心得》

- 1 法60条第3項第2号の規定に基づき満18歳未満の者に変形労働時間制を適用する場合には、「該当労働者数」、「労働時間が最も長い日の労働時間数」及び「労働時間が最も長い週の労働時間数」の各欄に括弧書すること。
- 2 「変形期間」の欄には、当該変形労働時間制における時間通算の期間の単位を記入し、その起算日を括弧書すること。
- 3 「変形期間中の各日及び各週の労働時間並びに所定休日」の欄中に当該事項を記入しきれない場合には、別紙に記載して添付すること。